



新規就農を目指して

## 地域おこし協力隊農業支援員

8月31日、地域おこし協力隊農業支援員として、十勝管内出身の西宗成樹さんに辞令が交付されました。

西宗さんは昭和48年生まれの43歳で、前職である園芸植物の栽培や花木の管理の経験により、農業の中から自分の生活を確認し、農産物や地域の魅力づくりに貢献したいという思いから応募されました。

今後は地域の農業ヘルパー活動を通して技術習得をしながら、独立就農を目指します。



沙流太ほおずき絆の会

## 富川高校生が収穫前最後の作業

8月23日、沙流太ほおずき絆の会(降幡治男会長)と富川高校3年生により、枯れた花卉によるカビの発生を防ぐための花卉除去作業が行われました。5月に約380㎡のほ場に定植され、背丈ほどの大きさに成長した食用ほおずきは1株あたり150~200個ほどの実がついており、9月下旬から10月に収穫し、収穫したほおずきを使った新商品の開発を目指します。

「必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も」

## 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額

時間額 **810円**

効力発生年月日

平成**29**年**10**月**1**日

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。
- 特定の産業（「処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体ブロック製造業」）で働く者には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

厚生労働省北海道労働局 労働基準部 賃金室  
電話 011-709-2311

# 町立富川国民健康保険診療所が10月1日開設 診療開始は10月2日から

地域医療の拠点として貢献してきた鎌田医院（富川北6丁目）が9月30日で閉院となり、10月1日から町立富川国民健康保険診療所として開設することになりました。

鎌田医院（鎌田幸雄院長）は、昭和35年の開院以来、これまで50年以上の永きにわたり町民の健康保持に必要な医療を提供され、町の中核施設としてその役割を担ってきましたが、医師の高齢等の事情により閉院されることになりました。

この度、富川市街地域の医療体制を確保するため、鎌田医院から病院施設・設備の寄附を受け、町に運営移管され開設することになりました。

8月28日の議会において「富川国民健康保険診療所設置条例」の制定と関係予算等が可決されました。また、保健所の開設許可の手続きを終え10月2日からの診療開始に向け準備を進めています。

町立の病院・診療所の開設は、すでに運営されている門別国民健

康保険病院（門別本町）・日高国民健康保険診療所（日高地区）に続き3か所目となります。

富川国民健康保険診療所のこれからの運営については、保健・福祉・医療との緊密な連携により地域医療の向上と患者さんに満足されるサービス提供のため、地域の方々に愛され信頼される施設づくりに努力してまいります。

外来診療の診療科目と受付時間は、下記のとおりです。

なお、担当医師・診療体制につきましては決まり次第、町ホームページ等でお知らせいたします。

また、富川国民健康保険診療所の開設に伴い、門別地区デマンドバスのルートを変更しますので、詳細は15ページをご覧ください。

## 外来診療科目・受付時間

診療科目	内科・外科（整形外科）・小児科	
受付時間	午前診療	8時30分～12時00分（受付8時30分～11時30分）
	午後診療	13時00分～17時15分（受付13時00分～16時00分）
休診日	土・日・祝祭日	

### ▼お問い合わせ先

- ・診療開始前（10月1日まで）  
日高町役場子育て福祉課  
01456-2-6183
- ・診療開始後（10月2日から）  
富川国民健康保険診療所  
01456-2-0340



町診療所へ運営移管される鎌田医院